

プロポーザル実施計画書

担当部署	大牟田・荒尾清掃施設組合 事務局（環境部）	作成年月日	令和4年6月1日
① 業務等の名称 大牟田・荒尾清掃施設組合「新ごみ処理施設整備に係る発注支援等業務」			
② 業務等の概算額		約38百万円	
③ 業務等の目的及び内容 本業務は、大牟田・荒尾清掃施設組合において、令和10年4月に供用開始を予定している新ごみ処理施設の施設整備に係る基本設計等の関連業務を令和6年3月までの2か年度にわたり一体的に行うことを目的とするものである。 具体的な業務について以下に示す。 1 発注支援業務（基本設計業務、事業者選定支援業務） 2 PFI 導入可能性調査業務			
④ プロポーザル方式の形式		公募型・指名型	
⑤ プロポーザル方式を採用する理由 一般廃棄物処理施設は特殊設備の複合体であり、各設備が効果的に一連のものとして機能することにより処理システムが構成されるものである。この処理システムは、各プラントメーカーの独自の技術により完成されている。 本業務における施設基本設計や発注仕様書（要求水準書）の作成や事業者選定を行うに当たっては、特定のプラントメーカーに偏ることなくその内容を精査する必要があり、処理システムに対する高度で専門的な知識や業務遂行における豊富な経験が求められる。 このため、価格のみならず、複数の事業者から企画または技術提案を求め、より質の高い事業者と契約し施設整備を進めていく必要がある。 以上の理由により、公募型プロポーザル方式により行うものである。			
⑥ 公告（指名）の時期及びスケジュールの概略 令和4年6月中旬 公告 令和4年7月下旬 提案内容の審査（書類及びプレゼンテーション審査） 令和4年8月下旬 契約内容の協議及び契約 令和4年9月上旬 業務開始 令和6年3月末 業務完了			
⑦ 審査の概要 1 業務経歴の審査 2 業務推進方法に関する提案（提案書及びヒアリング）の審査			
⑧ その他 1 業務の適正な推進のため、管理技術者、照査技術者等の資格者の配置を求める。			

※ 本計画については予告なく変更する場合がある